



南極エコツアーリズムの問題



大沼あゆみゼミA系班

塚本・成川

松本・武笠

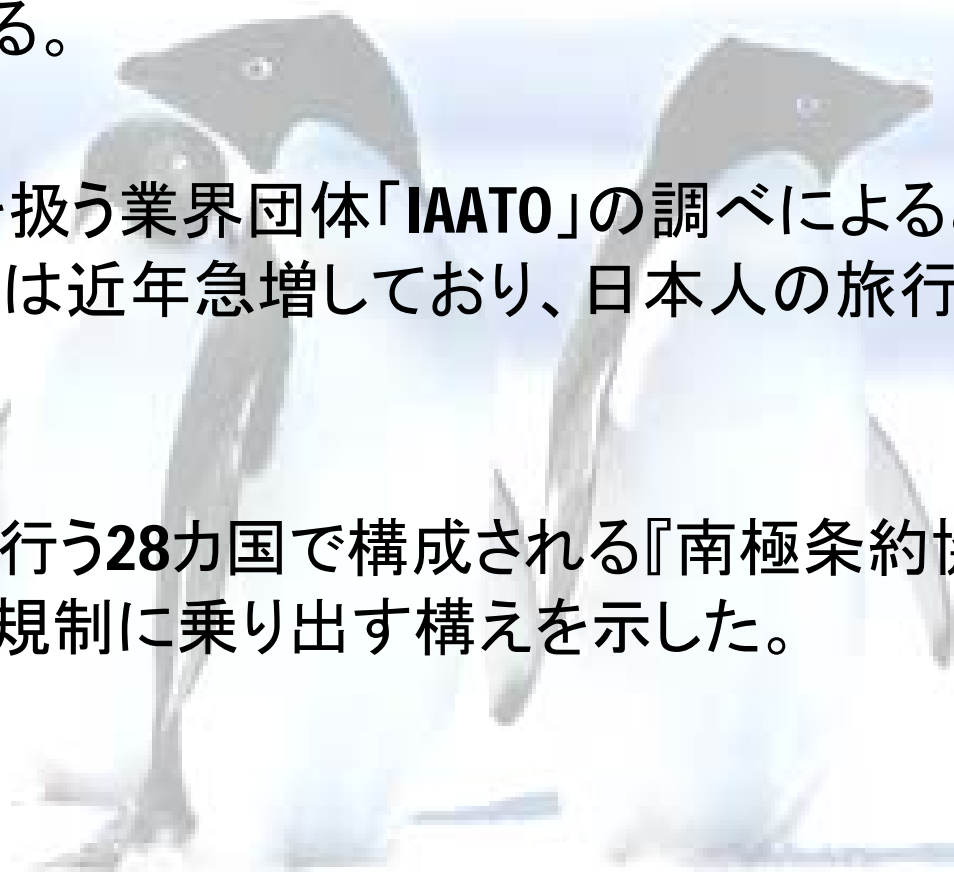


記事の要約

「最後の秘境」と呼ばれる南極大陸には年間2万6千人の観光客が詰めかけ、環境破壊を始めとした生態系への影響が懸念されている。

南極旅行を扱う業界団体「IAATO」の調べによると、南極を訪れる人の数は近年急増しており、日本人の旅行客も少なくない。

南極観測を行う28カ国で構成される『南極条約協議国会議』は、観光の規制に乗り出す構えを示した。



南極の基本情報①

❁ 南極大陸の面積・・・

1205万平方km → 地球の陸地の約1/12

❁ 大陸のほとんどが氷床

→ 人が住める環境ではない(先住民はいない)

❁ どの国にも属さない

(参)南極条約(後述)

文明圏から遠く環境汚染が最も少ないため
地球環境の基本的なデータを観測できる貴重な場所

南極の基本情報②

南極の生物・・・

ペンギン類・カモメ・アホウドリ・

アザラシ類・オットセイ

→ 厳しい環境のため種類も量も少ない

(アデリー・コウテイ)ペンギン
ナンキョクオオトウゾクカモメ
ウェッデルアザラシなど
南極特有の種も存在



環境保護への国際的取り組み

南極条約

南極地域の平和的利用(第1条)

科学的調査の自由と国際協力の促進(第2、3条)

南極地域における領土権主張の凍結(第4条)

など

その他

南極のあざらしの保存に関する条約

南極の海洋生物資源の保存に関する条約

環境保護に関する南極条約議定書



南極観光ツアー

❁ 非常に稀有な環境から旅行先として高い人気

❁ 南極に入る為には二種類の手続きがある

南極地域活動計画の
確認申請

または

南極地域活動の
届出

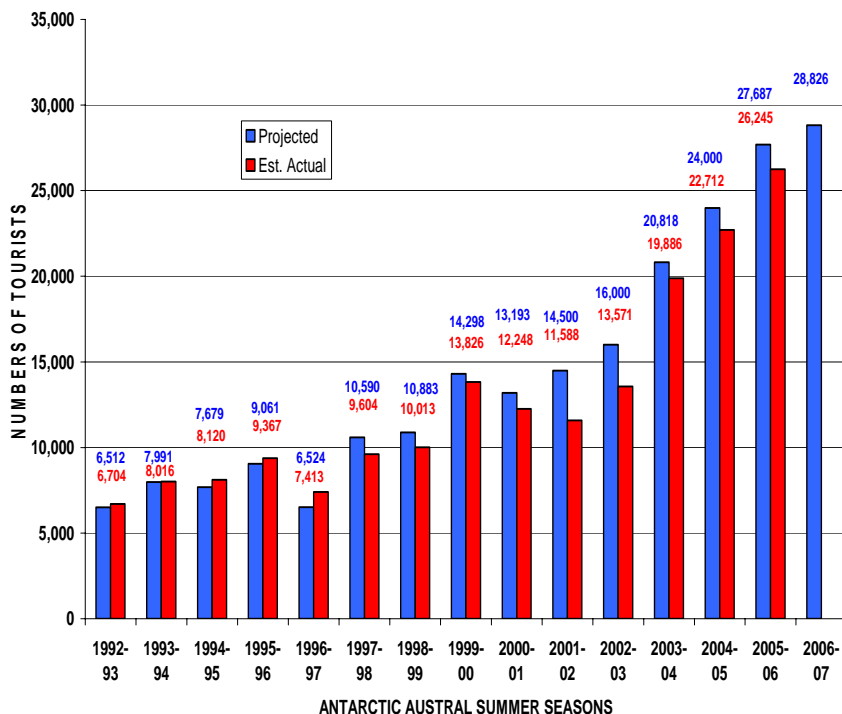
❁ 日本の旅行会社による南極クルーズツアー
・・・100万8千円(チップ代、船舶停泊代除く)

❁ 観光客の国別内訳
米・・・36% 英・・・16% 日本・・・2.4%(617人)

南極観光の現状

1992-2007 ANTARCTIC TOURIST TRENDS - Landed

[Includes Ship and Land-based passenger numbers. 1997-98 onwards includes commercial yacht activity.]



- 年間**26,000人(2006)**の観光客・・・増加傾向
- 観光シーズン：夏季**12月～3月**
- クルーズ・ペンギン、アザラシ観察・観測基地訪問・温泉etc...
- 観光するには政府への手続きが必要
- 国際南極旅行業協会(**IAATO**)によるガイドライン

南極観光のルール

❌ ペンギンなどの鳥やアザラシを捕まえる・群れを乱す・餌を与える・触る

※ 撮影の際にはペンギンは5m、アザラシは15m程距離をあけよう

❌ 鳥の卵を持ち帰る・コケを踏みつける

❌ ペットを持ち込む …犬ぞり用の犬もダメ

❌ 紙くずやゴミ、タバコの吸殻、飲食物などを捨てる
…用を足すときは船に戻る

❌ 南極特別保護地域への立ち入り

❌ 建物や記念碑などへの落書き



南極観光の問題点

❁ ペンギン繁殖の妨害

→ペンギンの繁殖時期は12月ごろ

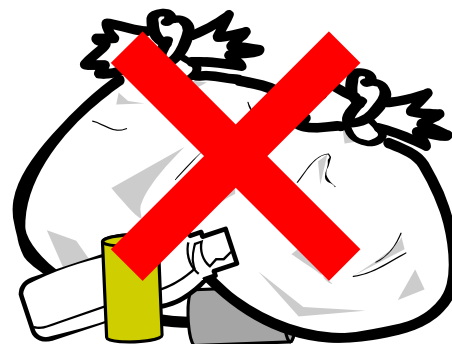
ツアー客が大量に押し寄せ抱卵に集中できない



❁ 環境汚染の可能性

→ツアー客が持ち込むゴミ等
が投棄される恐れ

宿泊施設の建設によるゴミや汚水の処理



・・・より厳しい観光の管理・規制が必要！！



問題の考察

a.環境意識の低い企業の参入 → 環境厚生低下

b.南極の観光市場 → 自由参入市場

∴環境意識の低い企業の参入を認めてしまう

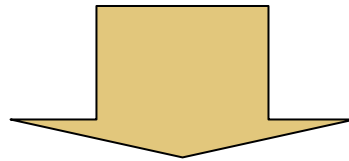


監査組織による参入規制

↑『政府の失敗』の可能性

私たちの提案

『ツーリズム権』発行による事実上の参入規制
⇒ツーリズム権はオークションによって每期ごと落札される



監査組織の知識の絶対性を前提とせず
に環境最適配分が達成される



ツーリスト権のメリット・デメリット

～メリット～

- ❁ 訪問者数低下による環境保全効果
- ❁ ツーリズム権売却益による環境保全

～デメリット～

- ❁ 南極観光の料金増
- ❁ コンプライアンス問題
⇒ 権利剥奪処置
- ❁ ブラックマーケット
⇒ 国際問題化

結論

- ❁ 南極観光による生物多様性への侵害問題
- ❁ エコツーリズムの限界
- ❁ ツーリズム権による事実上の市場規制
- ❁ オークションによる環境効率的配分の達成
- ❁ 権利売却益による環境保全活動の推進



参考文献・URL

『南極発・地球環境レポート ～異変観測の最前線から～』 齊藤 清明 著

『南極の自然史 ～ノトセニア魚類の世界から～』 川口 弘一 著

NIPR 国立極地研究所

<http://www.nipr.ac.jp/japan/index.html>

環境省『南極地域の環境保護』のページ

<http://www.env.go.jp/earth/nankyoku/kankyohogo/index.html>

外務省

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/>

IAATO（国際南極旅行業協会）

<http://www.iaato.org/>

南極の環境データベース（試行版）

<http://www.env.go.jp/earth/nankyoku/db/index.html>

南極へ行ってきました！

<http://www.kakamu.net/nankyoku/index.html>

ORCA PLATZ（写真提供）

<http://www.orcaplatz.com/>



メリークリスマス！

&

よいお年をお過ごしください、、、

